

こっこめ通信 05 2003

「バードウォッチングへ出かけよう！」号



八丈島ではアカコッコの事を親しみを込めて
「こっこめ」とよびます。

4月も終わりにになると、道ばたの草花が色とりどりの花を咲かせるようになり、山はさらに緑濃くなってきました。ハチジョウクサイチゴやカジイチゴ、クワの実もおおいそうに実り始めています。花や実と共に虫たちも姿を見せ始め、ハチジョウカラスアゲハやウスバキトンボなども確認できました。

また、この時期は島に渡ってくる鳥も多く、バードウォッチングも楽しいですね。

そこで今月は「最近出会った鳥」、「島に來たらぜひ見てほしい鳥たち」を紹介します。

最近出会った鳥たち

下の写真は、渡りの途中に島に立ち寄った鳥たちです。
さて、鳥たちの名前が分かるかな？ 答えは次のページ



「アカコッコ」とは日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物にも指定されています。
八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

島に来たらぜひ見てほしい鳥たち

八丈島では伊豆諸島亜種に分類される鳥が4種類観察できます。4種すべてが留鳥なので、一年を通して観察できますが、今の時期は雄のさえずりが聞こえるので見つけやすいです。

シチトウメジロ（写真右上）は、麓でも数が多く、見つけやすいです。高い木の上でさえずっている姿もよく目にします。もちろん植物公園の中でもたくさん見られます。

三原山の沢に入って「ヒン カラララ」と聞こえたら、声の聞こえた方を探してみてください。頭が茶褐色のタネコマドリが見られるかもしれません。また、早口で複雑なさえずりが聞こえたらモスケミソサザイかもしれませんね。尾を立てた独特の姿が特徴です。

数は少ないですが三原山ではオーストンヤマガラ（写真右下）の「ピッピッウィー」とさえずる声が聞こえるかもしれません。木の枝から枝を飛び回っていますよ。

伊豆諸島で見られる亜種の違いは下の表の通りです。

伊豆諸島の亜種の特徴

種	伊豆諸島亜種	相違点	分布
ヤマガラ <i>Parus varius</i>	オーストンヤマガラ <i>P.v.owstoni</i> Ijima,1893	額から顔、頭頂部から背、胸から体下面は濃い橙褐色で、上面も他の亜種に比べ青灰色みが少なく、褐色みを帯びる。体もやや大きく、嘴も太い。	八丈島 三宅島・御蔵島
ミソサザイ <i>Troglodytes troglodytes</i>	モスケミソサザイ <i>T.t.mosukei</i> Momiyama,1923	野外での識別は難しい。八丈で見られるものはすべてモスケミソサザイと思って良い？	八丈島・青ヶ島 三宅島・御蔵島
コマドリ <i>Erithacus akahige</i>	タネコマドリ <i>E.a.tanensis</i> Kuroda,1923	上胸の黒帯が無く、体下面もより淡色。下嘴基部と口角は成鳥でも黄色みがある。伊豆諸島では留鳥。	伊豆諸島 種子島・屋久島
メジロ <i>Zosterops japonica</i>	シチトウメジロ <i>Z.j.stejnegeri</i>	本土のメジロよりやや大きく、さえずる声も大きい。	伊豆大島から鳥島

以前、紹介した4種の天然記念物の鳥のうち、イイジマムシクイ（写真右）は、今、島の中で一番目立っているかもしれません。少し山に入ると「シュリ、シュリ」や「チュイ、チュイ」と聞こえるさえずりは、新緑に同化するオリブ色の小さな鳥、イイジマムシクイです。春に八丈島に渡って繁殖し、秋には越冬地に戻っていきます。

また、アカコッコやカラスバトもさえずりが聞こえるのでいつもよりも探しやすいですね。

さあ、八丈島の鳥を観察しにフィールドへ出かけてみましょう！

前のページの答え

ゴイサギ（幼鳥）（4/23・ホタル水路）	ムクドリ（4/25・植物公園）	アオサギ（4/5・ホタル水路）
ムナグロ（3/10・大潟浦園地）	ツバメチドリ（4/23・公園予定地）	ツバメ（3/10・やけんヶ浜）
クサシギ（4/25・ホタル水路）	アマサギ（4/15・公園予定地）	コムクドリ（4/15・公園予定地）
チュウサギ（4/15・公園予定地）	ゴイサギ（4/23・ホタル水路）	チュウダイサギ？（4/5・ホタル水路）



八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。

今回は3月9日に観察会を行いました。下の表が調査記録です。

八丈植物公園季節調査（平成15年第4回）

平成15年4月13日（日） 13時30分～15時 大湊浦海岸

参加者・菊池、青柳、安彦、篠原、V.C. 菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草 本			33	アツバスミレ	花
1	カタバミ	花	34	アオスゲ	実
2	オランダミミナグサ	花	35	スズメノヤリ	花
3	カラスノエンドウ	花	36	ハルジオン	花
4	ツメクサ	花	37	ニラバラ	蕾
5	タチイヌノフグリ	花	38	シバ	花
6	スズメノエンドウ	花	39	ムラサキカタバミ	花
7	シロバナマンテマ	花	40	ヌカボ	花
8	ハナイバナ	花	41	コナスビ	花
9	オニタビラコ	花	42	キュウリグサ	花
10	ウスベニニガナ	花	43	ノミノフスマ	花
11	ヒナギキョウ	花	44	カラクサガラシ	花
12	イワニガナ	花	45	キツネノボタン	花
13	タネツケバナ	花と実	46	ヒメコバンソウ	花
14	セイヨウタンポポ	花	47	オオアレチノギク	花
15	ホトケノザ	花	48	ミゾイチゴツナギ	花
16	ルリハコベ	花、初記録	49	ヘビイチゴ	花
17	トキワハゼ	花	50	オオイヌノフグリ	花
18	ハハコグサ	花	51	ハキダメギク	花
19	チチコグサ	花	52	ノゲシ	花
20	ヤエムグラ	花	53	シロツメクサ	花
21	マツバウンラン	花			
22	コマツヨイグサ	花	木 本		
23	ハコベ	花	54	カジイチゴ	花
24	キランソウ	花	55	ハクサンボク	花
25	シチトウスミレ	花	56	アオキ	咲き終わり
26	スズメノカタビラ	花	57	タブノキ	花
27	オオシマカンスゲ	実	58	オオシマザクラ	咲き終わり
28	ウラシマソウ	実	59	クワ	花
29	オオタニワタリ	新葉	60	スダジイ	蕾、早い
30	ヒメハギ	花			
31	オオバコ	花			
32	コケリンドウ	花	今回は植物 60 種を観察しました。		

※ビジターセンターでは八丈植物公園の季節変化の公開調査を月1回程度行なっています。

興味のある人は窓口でお問い合わせください。植物の名前をこれから覚えたいと思っている人など大歓迎。

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、おいしい実を付ける「ハチジョウグワ」にスポットを当ててみたいと思います。



ハチジョウグワ *Morus kagayamae*

クワ科の落葉高木で伊豆諸島に分布しています。

葉はやや厚く、広楕円形で先は尾状にとがります。縁には先のがった鋸歯があり、多くは重鋸歯になります。5月頃には大きな紫黒色の実がなります。

交雑種が多く、純粋なものが少なくなっているようです。

2003 5 八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時間は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時間です。左側が満潮時間、右側が干潮時間です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
この色の日は 特別行事があります				● 1	2	3 ガイドウォーク GW特別行事 ・バードウォッチング入門 ・草木染体験教室 05:26 12:02
4 ガイドウォーク GW特別行事 ・バードウォッチング入門 ・草木染体験教室 05:48 00:14 19:25 12:32	5 ガイドウォーク GW特別行事 ・バードウォッチング入門 ・早朝探鳥会 06:10 00:40 20:03 13:04	立夏 6	7	8	☾ 9	10 ガイドウォーク 00:37 06:22 10:08 17:57
11 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会 01:37 07:49 12:44 19:18	12	13	14	15	○ 16	17 ガイドウォーク 04:53 11:44 18:55
18 ガイドウォーク 05:25 00:04 19:47 12:26	19	20	小満 21	22	☾ 23	24 ガイドウォーク 八文学講座 「漂着物を楽しもう」 00:44 06:52 11:15 18:02
25 ガイドウォーク 01:29 07:56 13:19 19:15	26	27	28	29	30	● 31 ガイドウォーク 04:24 11:09 18:07 23:25

イベントプログラム

GW特別行事 「バードウォッチング入門」	双眼鏡の使い方からの入門編。公園内でアカコッコを探しましょう！ 5/3・4・5（10:30～ 約1時間半） 小学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名
GW特別行事 「草木染め体験教室」	アシタバを使って絹のハンカチを染めてみましょう。 5/3・4（13:30～ 約1時間半）小学生以上（小学生は保護者同伴） ビジターセンター集合・解散 参加費：800円（材料費） 定員：10名
GW特別行事 「海岸を歩こう」	海岸の植物や鳥などを観察しながらのんびり散歩しましょう。潮だまりにも行くかも！ 5/4（13:30～ 約2時間）開催場所は当日決定（雨天中止） 小学生以上 現地集合・解散 参加費：100円（保険料） 定員：15名
GW特別行事 「早朝探鳥会」	早朝にホタル水路で鳥の観察をしましょう！いろんな鳥に会えるといいね。 5/5（6:30～ 約1時間半）（雨天中止）双眼鏡を持ってる人は持ってきてね。 小学生以上 ホタル水路集合・解散 参加費：100円（保険料） 定員：15名
植物公園季節調査会	植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！ 5/11（13:30～ 約1時間半） 中学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名
八文学講座 「漂着物を楽しもう」	毎月行っている八文学講座。今回は、黒潮に乗ってきた漂着物を探しに行きましょう！ 5/24（13:30～ 約1時間半）開催場所は当日決定（雨天中止） 中学生以上 現地集合・解散 参加費：100円（保険料） 定員：15名

ビデオプログラム

10:00～	八丈・海・生きものたち
11:00～	八丈・四季・人・自然
14:00～	八丈・四季・人・自然
15:00～	八丈・四季・人・自然
16:00～	八丈・海・生きものたち
上記以外での上映は予約にて可能です	

東京都八丈ビジターセンター 2003.5.1 第24号

開館時間 9:00～16:30 年中無休（入場無料）
〒100-1401
東京都八丈島八丈町大賀郷2843
電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

（ホームページでは「こっこめ通信」をカラーで見ることができます）

編集後記

鳥の観察は難しいですね。さえずりが聞こえても姿が見えず、納得できない事が多いです。
撮影も待たなければ撮れないですから、辛抱強くない私には不向きかな？（高）